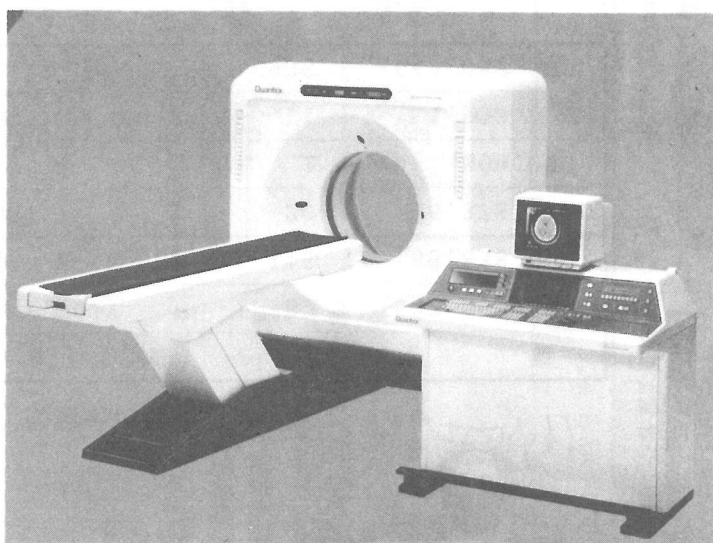


最新式の医療機器導入

1月から本格的に稼働

東陽病院、たより



全身用コンピュータ断層撮影装置

東陽病院では、昨年12月に最新式の医療機器であるCT（全身用コンピュータ断層撮影装置）が導入され、本年1月から本格的に稼働される運びとなりました。

このCTは、頭部、腹部はもちろんのこと、全身にわたっての画像診断が可能な医療機器で、今まで診断できなかったような病変までも写し出し、自覚症状が無いような初期の段階での病気の発見診断も可能です。

このように、最新の技術を駆使した診断装置の導入により、地域の皆様の診療に飛躍的な向上が期待できます。

迅速性、確実性、安全性を競う 消防ポンプ操法大会

11月29日、町文化会館駐車場で第12回町消防ポンプ操法大会が行われました。

なお、大会の結果は次のとおりです。

本大会は、昨年から実際に放水を行う実戦操法に切りかえられ、日ごろ培われた機敏な動作で次々と演技が展開されました。

- ポンプ自動車の部**
- 1位 第3分団第1部（栗山）
 - 2位 第6分団第1部（長倉・取立）
 - 3位 第3分団第3部（鳥喰上・鳥喰新田）

また、大会に先立ち、栗山の敬愛高校入口と小堤の両総用水大総橋の2か所から大会会場の文化会館までの消防パレードが行われ、町民の皆さんに防火意識の高揚を呼びかけました。

- 小型ポンプの部**
- 1位 第5分団第3部（寺方・曾根合）
 - 2位 第5分団第7部（町原）
 - 3位 第3分団第4部（鳥喰沼）



防火意識を呼びかけた
消防パレード